

仮訳

茂木敏充日本国外務大臣
及び
ビビアン・バラクリシュナン・シンガポール外務大臣による

共同プレス・ステートメント

日本・シンガポール間における
ビジネス上必須な往来の再開について

茂木敏充日本国外務大臣及びビビアン・バラクリシュナン・シンガポール外務大臣は、レジデンストラックの早期、2020年9月までの立ち上げに向け進められている現在の交渉を歓迎した。これは、それぞれの国に入国した際に14日間の自宅待機の措置を含む必要な公衆衛生上の措置を取りつつ、経営幹部及び専門人材（「ワークパス」保持者）の両国間の往来について特別な枠を設定するものである。

両大臣はまた、短期滞在のビジネス関係者が必要な公衆衛生上の措置を取りつつ、入国してからの14日間は定められた日程に従うという方式のビジネストラック（相互グリーンレーン）の主要点に合意した。両大臣は、シンガポールが、日本にとってこのようなビジネス関係者の往来を開始する最初の国の1つとなるよう、事務レベルに、2020年9月上旬までに最終合意に達するよう指示した。

日本国外務省
シンガポール外務省

2020年8月13日

(了)